

外食業技能測定試験に合格された皆様(みなさま)と、これから試験を受けようとしている皆様に、さまざまなお役立ち情報(じょうほう)をお知らせします!

=====

◇本号の内容(ないよう)

- 1 国内で受けられる日本語試験の追加(ついか)
- 2 既(すで)に働(はたら)いている方、働く場所(ばしょ)を探している方へ
- 3 その他お知らせ

=====

1 国内で受けられる日本語試験の追加(ついか)

特定技能(とくていぎのう)の在留資格(ざいりゅうしかく)を得(え)るためには、技能測定試験(ぎのうそくていしけん)と日本語能力試験(にほんごのうりょくしけん)の両方(りょうほう)に合格することが必要(ひつよう)です。このうち日本語能力試験については、2021年3月から「JFT-Basic」が日本国内でも実施(じっし)されることになりました。これにより、日本国内では「JLPT」と「JFT-Basic」が日本語試験として受けられることとなります。日本語試験をこれから受けられるお友達(ともだち)などがいましたら、ぜひ教えてあげてください。

→ <https://www.jpj.go.jp/j/about/press/2020/015.html>

2 既(すで)に働(はたら)いている方、働く場所(ばしょ)を探している方へ

○特定技能にかんするポータルサイトがオープンしています。

日本語・英語・中国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語・ミャンマー語・カンボジア語・タガログ語などのページもあります。(ページ右上から言語(げんご)の切りかえができます。)。特定技能の制度(せいど)を説明したガイドブックやQ&Aもあります。

→ <https://www.ssw.go.jp/>

○COVID-19の影響(えいきょう)をうけて、生活(せいかつ)に困(こま)っている在留外国人からの相談対応(そうだんたいおう)を行う外国人在留支援(がいこくじんざいりゅうしえん)センター(FRESC)が「FRESC ヘルプデスク」を開設(かいせつ)しています。13言語による無料電話相談(むりょうでんわそうだん)も可能(かのう)です。

→ <http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/fresc01.html>

TEL : 0120-76-2029

○2月、3月は求人(きゅうじん)が増(ふ)える時期(じき)です。働く場所を探し

ている方は、ぜひハローワークなどに間（と）い合わせてみてください。

通訳（つうやく）のいるハローワーク→ <https://www.mhlw.go.jp/content/000592865.pdf>

3 その他お知らせ

○2020年12月時点（じてん）で、外食業の特定技能1号外国人の人数（にんずう）は、998人となりました。国別ではベトナム（567人）、中国（109人）、ミャンマー（57人）、ネパール（51人）などとなっています。

【編集後記】

日本には、「三寒四温（さんかんしおん）」という「ことわざ」（昔から伝（つた）えられてきた知恵（ちえ））があります。「3日寒（さむ）い日が続（つづ）くと次は4日温（あたた）かい日が続き、春（はる）にむけてだんだん温かくなっていく」というような意味（いみ）です。何度（なんど）冬を迎（むか）えても、今くらいの季節（きせつ）に「今がまさに『三寒四温』！」と思うとなんだか嬉（うれ）しくなってしまう。

ところで2月はカリフラワーや菜（な）の花、ハマグリなどが旬（しゅん）で、美味しいです。パスタなどに入れて食べたいですね。みなさんも、くれぐれも体調（たいちょう）には気を付けつつ、日本の四季（しき）を楽（たの）しんでくださいね。

=====

[外食業特定技能メールマガジン]

発行：農林水産省 食料産業局 食品製造課 外食産業室

（発行：のうりんすいさんしょう しょくりょうさんぎょうきょく しょくひんせいぞうか がいしょくさんぎょうしつ）

★外食業特定技能制度の情報（じょうほう）はこちら

→ <http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/gaikokujinzai.html>

★メールマガジン及びバックナンバーはこちら

→ <http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/merumaga.html>

★メールマガジンの配信変更（はいしんへんこう）、配信解除（はいしんかいじょ）、パスワード再発行（さいはっこう）はこちら

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>